

人の動き(1月1日現在)
 人口 118,420 (+76)
 男 56,941 (+38)
 女 61,479 (+38)
 世帯数 41,118 (-4)
 ()内は前月との比較

発行 山口市役所
 編集 企画部広報課
 印刷 高田印刷所



第35回市駅伝 7区間23.3キロ

120チーム 雪の中を力走

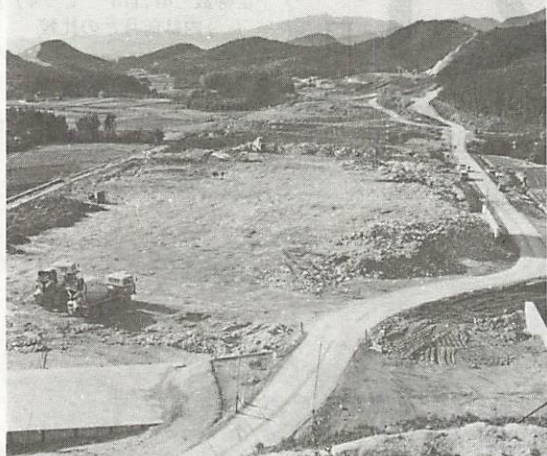
底冷えのする1月16日、恒例の第35回市駅伝競走大会(7区間・23.3キロ)が開かれました。スタート前から雪も降り出し、4区までは、激しく降りしきる雪の中のレース展開となりました。

参加チームは、ジョギングブームを反映して、大会史

上最多の120チーム。選手たちは、沿道からの熱い声援に、ほほを紅潮させながら力走。記録面でも好記録が相次ぎ、大会を盛り上げました。総合上位入賞チームは次のとおりです。1位自衛隊山口1時間12分34秒、2位山口松下A1時間12分36秒、3位宮野A1時間14分8秒

急ピッチで進む 山陽自動車道

62年度の完成をめざして



鑄銭司地区で構造物などの工事が進められている山陽自動車道

昭和六十二年の供用開始をめざして、山陽自動車道の建設が鑄銭司、平川地区で進められています。昨年の三月、中国山地を東西に貫通する中国縦貫自動車道が全線開通したことにより、山口市にも本格的なハイウェイ時代が到来しました。こうした高速交通体系のなかで、瀬戸内海沿線地域の発展をはかる上から、幹線自動車道としての山陽自動車道の完成に大きな期待が寄せられています。

国道2号のバイパス的效果

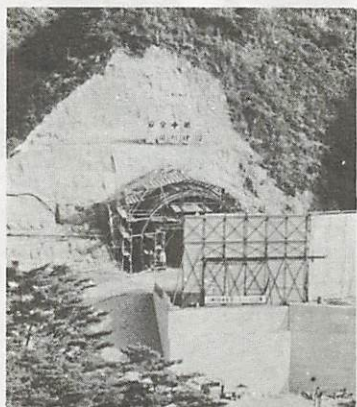
山陽自動車道は、「国土開発幹線自動車道」の一環として建設されるもので、起点を大阪府の吹田市とし、これより中国縦貫自動車道を重用して兵庫県三田市付近でこれと分岐し、瀬戸内の主要都市を經由して山口市平川で中国縦貫自動車道に接続する延長四百七十七キロの高速自動車道となります。

号のバイパス的效果を果たすもので、徳山市から山口市平川に至る山陽自動車道の最終区間、延長三十一・六キロが「建設省山口工事事務所」が担当していますが、このうち、山口市内の約七キロについては、昭和五十七年度に着手され、六十二年の完成予定で、現在、工事が進められています。

山口市内のルートは、防府市大道との境界を花ヶ岳トンネルで抜け、鑄銭司鷹ノ子で山口南インターチェンジに出るものと平川の中国縦貫自動車道へ向かうものと分離します。山口南インターチェンジでは、現在、同時供用のための工事が進められている四辻バイパス(一・六キロ)によって国道二号へつながります。

黒河内山トンネル 2千6百88メートル

下りの平川方面には、鑄銭司の和西、小森地区を高架橋によって通過し、そこから黒河内山トンネル(二千六百八十八メートル)を抜けて平川の小出地区に出て、中国縦貫自動車道と山口ジャンクションによってつながります。山口市内で、現在、進められ



昨年12月に貫通式が行われた花ヶ岳トンネル

山口市の発展に大きく寄与

このように高速道路網の整備は産業・経済・文化の発展の基盤となるもので、県内はもとより

瀬戸内海沿岸の各都市、さらには、京阪神、北九州地域を連結して、沿線地域の発展と圏域の拡大をはかり、山口市の発展に大きく寄与するものと期待されています。

また、山口市がこのような高速交通体系の結節点となることは、産業振興のうえでも、その果たす役割はますます重要になってきます。



入学式

新入学児のみなさん 入学通知書は届きましたか

四月から小学校へ入学されるみなさんへ、入学通知書を送りましたが、届きましたか。
今年入学する人は、昭和五十二年四月二日から五十二年四月一日までに生まれた人と、就学義務猶予の人ならびに日本国籍を有しない人で入学児に該当し、保

護者から申し出があった人です。
該当者で入学通知書が届かない人は、市教育委員会学校教育課(☎22-4111)へお問い合わせください。
なお、入学式は、名田島小学校が四月九日で、そのほかの小学校は四月十日です。



共道 下水道

受益者負担金制度、排水設備工事

説明会を開きます

山口市の公共下水道は、現在湯田地区を中心に百七十五・九ヘクタールの供用を開始しています。

供用を開始した地区内では、家庭などから出される雑排水や水洗便所化に伴う汚水を公共下水道に接続し、快適な生活をする事ができ、また、河川の浄化に役かっています。

昭和五十九年度からは新たに大蔵、白石及び湯田地区の一部など、約五十五ヘクタールの処理を開始する予定にしています。

市では、昭和五十五年分から公共下水道事業受益者負担金の納付をお願いしていますが、五十九年度は左図の区域に負担金をお願いすることになります。この「受益者負担金制度」は、

土地1平方メートルに191円・3年間の分割で

説明会日程

対象地区(町内)	日	時	会場
東滝・木町	2月3日 (金)	午後7時から	KRY山口放送ビル(2階)
今井下		午後7時から	今井下公会堂
西滝	2月7日 (火)	午後7時から	山口大神宮
鰐石 西惣太夫		午後7時から	桜会館
西白石	2月9日 (木)	午後7時から	KRY山口放送ビル(2階)
今道・大附		午後7時から	桜会館
熊野	2月13日 (月)	午後7時から	山口県薬剤師会館
上道場門前 中道場門前 市		午後7時から	中国新聞ホール(3階)
中・下清水 東・西糸米	2月15日 (水)	午後7時から	山口県商工会館(6階)
下道場門前		午後7時30分から	中国新聞ホール(3階)

公共下水道が多
大な建設費を必
要とすること
受益に対する公
平の原則などか
ら、ほとんどの
市が取り入れて
いる制度です。
納める人は、
土地の所有者ま
たは土地の権利を持つている人
で、負担金額は1平方メートル
当り百九十一円、納付方法は、
三年間の分割で、一年分を四期
に分けて納めてもらうものです。
これについて、昭和五十九年
度から賦課される区域を対象に
説明会を開催します。

また、説明会では、家庭など
から出される生活雑排水を公共
下水道管に接続する「排水設備
工事」等についても相談に応じ
ることになっています。
なお、該当地区の日時に出席
できない人は、都合のよい日に
他の会場にお越しください。



道場門前付近で進められている下水道管理設工事

市・県民税の申告

相談会場を設けます

昭和五十九年度分市・県民
税の申告は、二月十六日から
三月十五日までです。

なお、所得税の確定申告書
を提出した人は、市・県民税
の申告は不要です。

市では、所得の計算方法や
書き方に応じるため、次の日
程で申告相談会場を設けます。
申告相談には、印鑑・申告
用紙・社会保険料・生命保険
料などの領収書や証明書など
をご持参ください。

等とは出荷明細書を
農業所得で白色申告をされ
ている方のうち、次の作物に
ついては収入金をもとに所得
が算定されますので、確定申
告、市・県民税の申告には、
出荷先、月別出荷金額、作付
面積等の明細が必要です。

社会保険料のうち、国民健
康保険と国民年金の保険料の
納付額証明書は、一月配付の
納付書に添付してあります。
国民健康保険加入者は、保
険料の所得申告も兼ねていま
すので、市・県民税のから
ない人も申告が必要です。

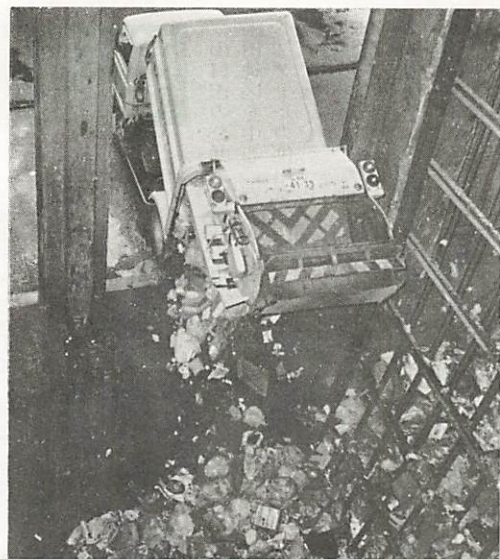
露地栽培等
玉ねぎ(新規課税分)・広島
菜・ぶどう・桃・なし・温
州みかん・しいたけ

申告期間中は、市役所課税
課(二階)でも常時、ご相談
に応じています。

いちご・きゅうり・トマト・
なす・菊・バラ・カーネー
ション

市・県民税申告相談日

月	日	対象地区	会場	時間	
2月	16日(木)	嘉川	嘉川公民館	9:30~16:00	
	17日(金)	佐山	佐山公民館	9:30~16:00	
	20日(月)	平川	平川出張所	9:30~16:00	
	21日(火)	大内	大内公民館	9:30~16:00	
	22日(水)	陶	陶公民館	9:30~16:00	
	23日(木)	小鯖	小鯖公民館	9:30~16:00	
	24日(金)	鑄銭司	鑄銭司公民館	9:30~16:00	
	27日(月)	秋徳二島	二島公民館	9:30~16:00	
	29日(水)	名田島	名田島公民館	9:30~16:00	
	3月	1日(木)	仁保	仁保公民館	9:30~16:00
		2日(金)	吉敷	吉敷公民館	9:30~16:00
		5日(月)	大宮	大宮公民館	9:30~16:00
		6日(火)	大野	大野公民館	9:30~16:00
		15日(木)	白湯	市役所 課税課 (2階)	(平日) 8:30~16:30 (土曜日) 8:30~12:00



収集した可燃ごみは、清掃工場に持ち込まれ、ピット（貯留槽）の中に投入します。1ピットの容積は4百トンです

ごみにも細かい気配りを

私たちが日常生活を営むうえで、ごみを切り離して考えることはできません。ごみの処理は市の行政の中でも市民生活と最も密接した仕事です。そこで、今回は、ごみ処理の状況やごみの出し方などを紹介します。

ごみ焼却量

4年間で4千トンの増

私たちの日常生活から排出されるごみは、年々増え続け、質的にも多様化しています。

市では、ごみ収集などに、現在、八十四人の職員、三十一台のごみ収集車に対応し、山口県中部環境施設組合の清掃工場では二十八人の職員が三交替で勤務し、昼夜連続で焼却処理を続けています。収集、運搬、焼却いづれもフル運転です。

このようにごみ処理には、多

くの人の手と膨大な経費が必要となり、市にとって大きな財政負担となっています。

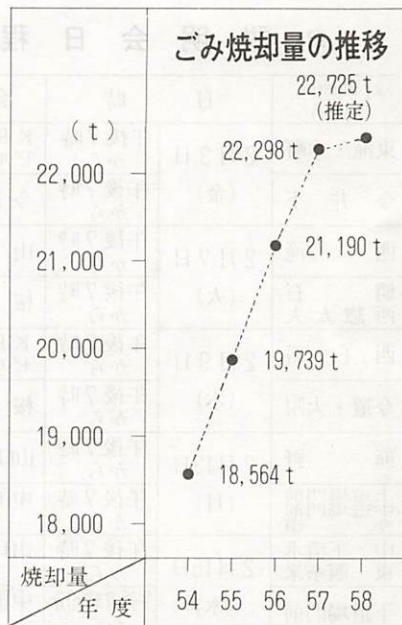
過去、五年のごみ焼却量は、

下図に示すように、毎年、増え続け、昭和五十八年度（推定）は、五十四年度に比べ、約四千ト余り増加しています。

ごみは収集日の朝

8時30分までに

増え続けるごみの処理は、「私出す人、あなたかたずける人」と他人事では解決しません。ここにちのごみ処理は、住民



と行政が一体となって、それぞれの役割と責任において協力しあつてゆくことが大切です。ごみに対する考え方も、「ごみだから、きれいに」の心使いのもの、利用できるごみは再利用

し、また、ごみを出されるときは、次表の区別に従い、収集や運搬、焼却などがしやすいようご配慮ください。市民の皆さんのちよつとした気配りが、ごみ処理経費を節減させます。

排出者が処理するもの	市が収集するもの
<p>○庭木の刈り込みくず</p> <p>○家の模様替、引越しなどで臨時的に大量に出たごみ</p> <p>直接清掃工場へ</p>	<p>★燃せるごみ</p> <p>○台所ごみ</p> <p>○紙・セロハン紙</p> <p>○せいの類その他</p> <p>(注 意)</p> <p>1、よく水切りをし、ごみが袋から出ないように</p> <p>2、片手でもてる大きさに</p>
<p>○大量の発泡スチロール</p> <p>○タイヤ</p> <p>○ビニールハウスなどの廃材など</p> <p>排出者の責任で処理</p>	<p>★燃せないごみ</p> <p>○金属</p> <p>○ガラス・陶磁器</p> <p>○プラスチック類・ゴム皮革</p> <p>等焼却が不適なもの</p> <p>(注 意)</p> <p>1、空きびん・空き缶の中身をよく水洗して</p> <p>2、スプレー缶は穴をあけて</p> <p>3、ばらだしをしないで荷造りをして</p>

ごみの出し方



大歳小学校から十数ばかり湯田側に離れた所に、石造りの祠（ほこら）（写真がある。祠に祭られている御神体は、



地区名の名付け親 大歳様

下湯田地区の鎮守の神様で、「大歳様」と呼ばれ、農業の神様として伝えられている。かつて、大歳様は、現在の大歳小学校の敷地内にあり、屋根のある社（やしる）に祭られ、年に一度、夜を明かしてお祭りがされていたが、校舎の改築などにより、位置も動かされ、屋根もいつの間にかなくなり、昭和二十八年、校舎の大規模改築のため現在の場所に移された。もともと、「大歳」という地名は、大字朝田の一小字名であったが、明治二十九年、現在地に移転建築された小学校を「大歳小学校」と名付け、明治三十一年七月、矢原朝田村という村名は長すぎるので「大歳村」と改称され、以来、地区全体を指す地名となった。



市では、毎週日曜日午前十一時五十分から五分間、TBSテレビで「私たちのまじ山口」を放映しています。二月十二日・十九日の日曜日、文部省指定、生徒指導研究推進校として「学ぶものと導くもの」の限らない信頼と愛に結ばれた中で全校一和の態勢」の教育目標のもとに展開される、集団組織を生かした各研究部の活動や研究発表など、楽しく充実した宮野中生徒の学校生活の模様をテレビでお紹介いたします。

(5)

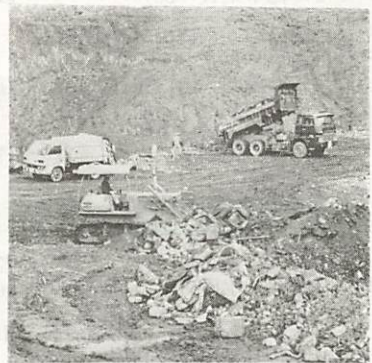
資源の再利用で 進めよう減量化

ごみの収集、運搬、焼却にかかった経費は、左図に掲げているように、昭和五十八年度は、七億四千六百五十五万九千円が見込まれ、収集人口（九万八千四百四人）一人当たりの年間処理経費は、七千五百八十六円となります。

ごみの活用をはかる。ごみも出し方を少し工夫すると、町内会や子ども会、PTAなどの活動資金になり、貴重な資源として再利用できます。

○ごみの再利用・再資源化（例）

- 紙製品：新聞・雑誌、ボール紙など
- 布製品：古布・綿など
- ビールビン
- 空きビン：ウイスキービンなど
- 町内会・子ども会・PTAの有価ごみ回収
- 回収業者
- 金物類：空き缶・ブリキ・鉄製品など



管内不燃物最終処分場。昨年、持ち込まれたごみは約三万七千ト

清掃工場オーバーホール 2月12日～3月1日

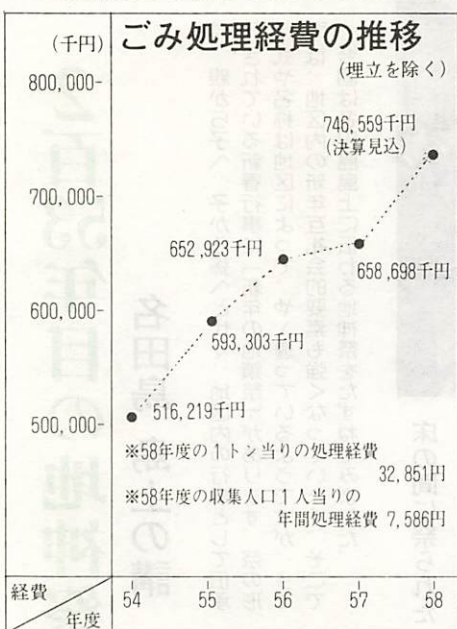
ごみの減量化を進めてゆくことが最も有効な手段です。ごみの減量化とごみの再利用や再資源化のため、次のようなことに配慮ください。

■自家処理の推進
家庭で焼却できるごみは、自家で処理し、また、肥料として利用できるごみは、菜園などに役立てる。

■ごみの再利用・再資源化
ただのごみから「ごみは資源なり」の発想で、地区ぐるみで

大内の清掃工場は、昭和四十九年に建設し、六十ト基の焼却炉を備えています。焼却炉の能力は一日百二十トですが、老朽化とともに、現在では、一日の処理能力は八十トまでに低下しています。

清掃工場では、焼却炉の性能を維持するため、毎年、ごみの最も少ない二月にオーバーホール（分解修理）を行っており、今年も二月十二日から三月一日までの間、実施します。



焼却炉のオーバーホール風景。焼却炉の手前に出されているのは、炉の中にごみを送り込む装置です

この間、工場に滞留するごみは、ピット（貯留槽）に特別なさくを設けて、ごみを積み上げ急場をしのぎます。しかし、この特別なさくによる貯留量もピットの容積四百トの約二倍、九百トまでが限界です。



陶習字同好会

鮮やかな筆さばきのもと、条幅紙に新年試筆と書かれた作品がでし上がっています。

陶地区に習字同好会が発足したのは、昭和四十四年の十月。会員は、現在、十五人。

毎月第一、第三火曜日の午前九時から十二時まで、陶公民館の一階講座室で例会を開いています。

一月十七日は、書初めを兼ねた例会で、会員の好きな言葉や「掃雪開松選」（雪を掃き、小路を開くの意）、「月いつこ鐘はしつみて海のそこ」がテーマに選ばれていました。

年々上達されています。会の代表者・岩本瑞美子さん（沖）に会の運営について伺うと、「代表者は当番制で、任期は一年。仕事は会費の集金や会の行事の世話をするのですが、会員全員が非常に協力的で、毎回の例会が待ち遠しい」と語られ、女性の最年長者・中村ミサヲさん（74）も、「習字も好きだけど、会のがややかな雰囲気はたまらなく好き」と、この会の良さを強調されます。

発足以来、会員の指導に当たられている重富恒子先生（糸根）は、「各人の個性を尊重しながら、書くことの楽しさを味わってもらおうこと」を、指導方針とされ、最年少者の富村たかえさん（33・郷下）をはじめ、会員全員が毎回の例会に出席することを楽しみにされています。このため、会員の出席率は非常に良好です。会費は月二千元。

2百53年目の地神祭

名田島 島上の講

親から子へ、子から孫へと代々、地区内の行事として伝承されている新春行事に「新年の地鎮祭」があります。祭の形式や名称は地区によって、やや違っているようですが、今では、地区内の新年互礼会的要素も強くなっています。そこで今回は名田島島上に伝わる地神祭をたずねてみました。



床の間に祭られた

長い3本の御幣

名田島島上に伝わる地神祭の祭日は、一月九日。本当屋と三戸の寄当屋の世話で行われます。今年の本当屋は、三輪鴻輔さん(48)宅で、同宅が会場となり、床の間には長い三本の御幣が祭られ、その傍には、四十本近くの短い御幣が置かれています。

この短い御幣は、各氏子(十七戸)が持ち帰る御幣で、一本は苗代田に、他の一本は各家庭の荒神様に祭られます。

この御幣は、各氏子の家で正月のお飾り餅の下に敷かれた半紙が用いられます。

また、長い三本の御幣は、向かって右が昨年の本当屋から渡された御幣、中央が本当屋宅で祭る御幣、左が来年の本当屋宅で祭る御幣です。御幣は神官の手で午後四時頃、祭られ、各氏子は夕方六時に寄り合い、床の間の御幣に参拝します。

古式を伝える

「当屋渡し」の儀

氏子の参拝が終ると、会場に料理が運ばれ、本当屋・寄当屋のあいさつののち、会場は懇親の場となり、汲み交わされる酒とともに、宴たけなわとなります。

午後十時すぎ、本当屋の申し出により、来年の本当屋と寄当屋が互選され、講の終了



床の間に祭られた御幣。島上の講には、享保13年(一七二八)から書き伝えられる「地神祭人名録」が残されています。

間際に「当屋渡し」の儀として、今年の当屋と来年の当屋が中央に向かい合い、杯を交わしたのち、今年の本当屋から来年の本当屋へ長い一本の御幣が手渡されます。

今年の本当屋は、迎えて第二百五十三番当屋で、発足以来、二百五十二年目となります。代々、伝わってきた地神祭。今後も語り継がれ、受け継がれてゆくことでしょう。

計量器の定期検査を行います

次の日程で、毎年一回の定期検査が義務づけられている取引先や証明用の計量器の定期検査を行います。

検査には、印鑑と手数料(種類によって百円から二千四百円)がいります。手数料など詳しくは、市商工観光課(電22-4111)へおたずねください。

期日	検査時間	検査場所
2月22日(水)	10:00~12:00	市福祉センター
	13:00~15:30	
2月23日(木)	9:30~12:00	市役所市民ホール西入口前
	13:00~15:30	
2月24日(金)	9:30~10:30	陶出張所
	11:00~12:00	鑄銭協田島支所
	13:00~14:00	市農協名田島出張所
2月27日(月)	14:30~15:30	秋穂二島出張所
	10:00~11:30	佐山川出張所
	12:30~15:30	小大仁出張所
2月28日(火)	9:30~10:00	川平保農出張所
	10:30~12:30	
	13:30~15:30	
2月29日(水)	9:30~11:00	平大川出張所
	11:30~12:30	
	13:30~14:10	
3月1日(木)	14:40~16:00	宮野出張所
	9:30~12:00	
3月2日(金)	13:00~15:30	市児童文化センター川端市場協同組合
	13:00~15:30	

食堂・喫茶経営者を募集

県では、新庁舎の食堂および喫茶経営者を次により募集します。

■応募資格 県内で、食堂・喫茶・レストランおよび旅館等を経営しており、五年以上の経営経験のある人

■申込期間 二月一日から二月二十九日まで

■問い合わせ 県職員厚生課 一電22-3111へ

※応募は、一経営者一店舗に限りです。

■募集内容 左表のとおり

名称	営業品目	規模 席数 面積	経営者負担		備考
			庁舎使用料	熱水費等	
食堂	和食	60 214	有料	実費	厚生棟 2階
食堂	ラーメン等の中華風メニュー	33 98			本館 15階
レストラン	洋食	50 130			本館 15階
軽喫茶	喫茶	45 90			本館 15階

※営業開始は、昭和59年7月上旬の予定

■心身障害児療育相談会

県心身障害児総合療育システムの一環として、市内に居住している障害児とその保護者を対象に、次のとおり相談会が開かれます。(母子健康手帳をご持参ください)

- 日時 2月28日(火) 午後1時~
- 場所 県身体障害者福祉センター
- 相談担当者 小児科(三浦敏男・県立中央病院副院長)、精神科(小林茂・精神衛生センター所長)、整形外科(開地逸郎・鼓ヶ浦整肢学園園長)、機能回復訓練(久保裕・県身体障害者福祉センター指導係長)、言語障害(熊野汎美・白石小学校教諭)、心理相談(中央児童相談所心理判定員)、保健・福祉(保健所、市福祉事務所、中央児童相談所)
- 申し込み 2月18日までに、市福祉課(電22-4111)へ

■市婦人大学公開講座

- 日時 2月9日(木) 午後1時30分~3時30分
- 場所 県教育会館第一研修室
- 講師 陽光学院院長(川崎市)山崎房一
- 演題 「子どものやる気を育てる—お母さんの子育て学習訓練—」
- 受講料 無料(市民多数のご受講を願います)

■観光施設整備資金、融資のご利用を

- 県では、観光事業の振興を図るため長期・低利の設備資金の融資制度を設けています。
- 対象施設 宿泊施設または宿泊施設の防災施設、遊覧用船舶、駐車場等の交通施設、温泉利用施設、観光客接遇施設、レジャーセンター、観光農園、観光養漁場など
 - 貸付限度額 1事業所4,000万円まで、または総事業費の80%のいずれか低い額
 - 貸付期間 7年以内(1年据置)
 - 貸付利率 年7%
 - 取扱金融機関 山口銀行、山口相互銀行、広島相互銀行、西日本相互銀行、商工中金、各信用金庫
- 詳しくは、県通商観光課(電22-3111)へおたずねください。

■高齢者職業相談室

本庁舎一階に移転

市庁舎増改築工事に伴い、高齢者職業相談室は、本庁舎一階(保険年金課前)に移転しました。今後とも、お気軽に高齢者職業相談室(電22-4111)をご利用ください。

■昭和59年度指名競争入札参加資格審査の追加申請

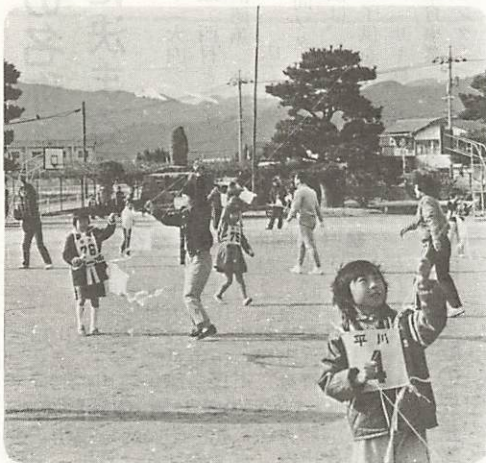
県が発注する物品の製造の請負、買入れ、売払い契約に関する指名競争入札に参加される人(会社)の追加申請を受け付けます。○期限 2月16日まで ○問い合わせ 県出納局用度課へ

(7)

▷火災セロを願い、消防出初め式
恒例の消防出初め式が、一月六日
開催された。市民会館での式典に続
き、平川河川公園では、少年消防ク
ラブや婦人消防隊なども参加し、今
年の火災セロを願って、分列行進、
鈴割り競技などを行った。



△決意も新たに、1,859人の新成人
新成人の門出を祝う「成人式」が1月15日、市民会
館で開催された。市長や来賓の祝福を受け、1,859人
がおとなの仲間入りをした。館内は、決意も新たな新
成人たちの緊張感がただよっていた。



▷高さデザインを競う、たこあげ大会
平川地区では一月八日、「子ども会たこ
あげ大会」を小学校グラウンドで行った。
この大会は、高さデザインを競うもの
で、約五十人のチビッコたちは、自作のた
こを持ち寄り、たこあげを楽しんだ。



△福祉センターで、風ぐるまづくり
紙工作教室が1月21日、市福祉センターで開
かれた。参加者は、小学1年から3年までの20
人余り。吉岡晟先生の指導で、風ぐるま作り
に取り組み、楽しい土曜の午後を過ごした。

▷寒さに負けぬ、元気なプレー
宮野地区新春球技大会が一月八
日、小学校グラウンドで開かれ、
十七チームが参加して、サッカー
の試合を行った。各チーム三人の
女子選手を含むイレブンたちは、
寒さに負けじと、ボールを追って
元気一杯のプレーを展開した。



同和問題を
考える



同和問題を
考える

前号に引きつづき、私と同
和問題とのかかわりで、結婚
問題につき多かつたものが
「人間はみんな平等である」
「差別はよくない」「差別解
消のためみんなが考える必要
がある」という、人権の尊重
に関するものでした。わが国
が近代国家として新し
い憲法のもとで民主社
会の建設に向かって歩
きはじめてすでに三十
数年が経過した今、な
お一部の人の基本的
人権が侵害されている
ということ。人間
が人間らしく生きたい
しあわせな人生を送り
たいという願いが基本
的人権で、例えば、健
康でありたい・働きたい
のある仕事につきたい
・教育を受けて能力を伸ば
したいなどがそれです。しか
し、現実にはさまざまな偏見
に基づく差別や不合理な理由
により、不当に人権が侵され
ている。これが差別で、しか
も、日本社会の歴史的發展過
程において江戸時代に形成さ

同和問題と私とのかかわり(3)
“社会生活上の問題として”

れた身分制度に基づく一部の
人々に対する差別が部落差別
です。こうした不合理な差別
は許さない、とする県民の意
識の現われと思います。
次に注目すべきは、「つき
あいがある」「社会生活の上
でかわりがある」「仕事の
上のかかわりがある」などで
社会生活上の連帯性に関する
ものです。私たちは、一人で
は生活できず、多くの人々の
手助けと協力により、社会生
活を営んでいかなければ
なりません。長い間
の人間の智慧と、生活
の経験とが生み出す高
度な社会を建設してい
くことも人間社会の特
権でしょう。こうした
社会の一隅が、社会的
な偏見や差別によって
ゆがめられているとし
たらどうでしょうか。
わが国の社会において
は、一面では近代的な
市民社会の性格をもつ
ていながら、他面封建的身
分社会をもっていて、家柄や
社会的身分などによって人間
を評価するなど、社会のいた
るところに身分の上下と支配
服従の関係がみられます。こ
うした複雑な人間関係の民主
化と、偏見や差別のない社会
生活における積極的な連帯性
の強化を、県民の意識調査は
訴えているのです。真に明る
い、差別のない「ふるさとづ
くり」こそ必要でしょう。

「なげない一服」が、山口市の大きな税収を生んで
います。たばこは、山口市内で買しましょう。

社会福祉センターの名称 「しらさぎ会館」に決まる

市社会福祉協議会では、堂の前町に建設中の社会福祉センターの名称を募集していましたが、十二月二十日までに三十二人七十二名の応募がありました。

一月十三日、名称審査委員会を開催し、同センターの名称として採用する最優秀作品一点(二人)と優秀作品三点(五人)が決まりました。

松村洋子(大内)

優秀作品 西村とし子(大蔵 大路) 清徳薫(宮野) 升田栄子(平川) 広石寿男(後河原) 作間ツツ子(泉町)

選考理由は、シラサギの愛情こまやかに子供を育てる習性と堂の前町に「サギ舞」の継承、障害児の療育事業「しらさぎ学級」が同センターで実施されることなどによるものです。



「しらさぎ会館」は、鉄筋コンクリート造り4階建て、5月末に開館の予定です

1歳6ヵ月児健康診査

- 日時 2月22日(水) 受付時間は午後1時~2時
 - 場所 市民会館小ホール
 - 該当児 昭和57年8月1日から8月31日までに生まれた幼児
 - 診査内容 医師による内科・歯科の健康診断、検尿、身体測定、保健指導
 - 料金 無料(受診者は、母子健康手帳をご持参ください)
- なお、陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島・嘉川・佐山地区の幼児は、4月24日(火)に陶隣保館で行います。

3歳児健康診査

- 期日・対象地区 2月15日(水)・白石湯田、吉敷、平川、大蔵 22日(水)・大殿、仁保、小鯖、1内、宮野、名田島(受付時間は、午後1時~2時)
- 場所 山口保健所(葵二丁目)
- 該当児 昭和56年2月生まれの幼児と過去の未受診者で4歳未満の幼児
- 料金 無料(受診者は、母子健康手帳をご持参ください)

健康を考えるつどい

毎月7日は「健康の日」です。この日にちなみ、県栄養士会では、次のように「健康を考えるつどい」を開催します。

- 日時 2月7日(火) 午前9時30分~
- 場所 市民会館小ホール、展示ホール
- 内容 (1)講演 「お米の話」時浦道子・県消費生活センター生活相談係長 (2)調理実演 「お米を使ったおやつやお惣菜」 (3)講演 「成人病予防について」青山英泰・岡山大学医学部教授 (4)調理実演 「成人病予防食」 (5)食生活展示と相談 「健康な一生を送るための食生活について」

※塩分測定コーナーを設けますので、家庭用のみそ汁、吸物、シチュー、各種調味料を約50ccご持参ください。(無料)

献血にご協力ください

期日	時 間	場 所
2月4日	9:00~12:00 13:30~16:00	山口日産自動車(大内御堀) 丸久湯田店(温泉6丁目)
2月6日	9:00~12:00	山陽ビル吉敷(吉敷下東)
2月14日	13:30~15:30	県農業試験場(大内水上)
2月16日	10:00~16:00	丸久平川店(平井台)
	9:00~11:30	合同庁舎(大手町)
2月17日	13:00~15:00 15:30~16:30	NHK山口放送局(中央五丁目) 市清掃事務所(大内水上)

■身体障害者の人が、有料道路通行料金道路の割引証を使用する場合、割引証に道路名・通行区間・氏名・手帳番号を必ず記入してください。

留守家庭の児童学級 新入学児童を募集

留守家庭児童学級は、両親が共働きや母子・父子家庭児童を下校時から午後五時までであり、生活指導するものです。学級は、若草学級(下野小路・市福祉センター内)と山彦学級(湯田温泉・市児童文化センター内)の二カ所に開設されています。次により、入学児を募集します。

■対象者 四月に入学する児童

「覚せい剤は人間くずし」 市民ぐるみで追放を

覚せい剤の乱用は急激に増加し、一般市民層、とりわけ主婦や少年層まで浸透しています。覚せい剤の乱用は、単に乱用者個人の精神や身体をむしばむだけでなく、高価な覚せい剤を買うために家庭を破壊し、更には幻覚による「通り魔事件」など、社会に大きな害悪をもたらします。

あなたの家庭や周囲に覚せい剤常用者がいたり、覚せい剤のうわさを耳にされたら、警察へご連絡ください。

市民の皆さんと警察が一緒になって、「覚せい剤による犯罪」を追放し、明るいまちづくりを努めましょう。

覚せい剤相談電話
2415858

ニゲウウ 覚せい剤はイヤイヤ

市営バス運賃改定 2月1日から実施

前号(二月十五日号)で、お知らせいたしました市営バスの運賃改定を二月一日から実施することに決まりました。

なお、「県庁前、市民会館前、センタービル前」から「土井」および「泉町」間を均一運賃にする予定でしたが、認可が得られず、従来どおりの取り扱いとなりました。

2月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話		
5	田村外科	山口227527	尼崎医院	山口221771	村田外科	小郡27100	林病院	小郡20411	徳田医院	嘉川2512
11	丘病院	山口251100	安保医院	山口227681	第一病院	小郡20333	第一病院	小郡20333	賀屋医院	二島2033
12	淵上整形外科	山口226644	池田内科	山口221049	小川整形外科	小郡22887	上郷医院	小郡20916	藤井医院	二島2002
19	佐々木外科病院	山口22537	カワノ医院	山口223464	同仁病院	阿知須2130	田中内科	小郡22325	有富医院	秋穂2705
26	外河脳外科	山口231333	国近内科	山口220822	三隅外科	小郡21003	河端内科	小郡23820	同仁病院	阿知須2130

■休日当番診療時間
8時30分~17時30分

■土曜・日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町、県薬剤師会館内電話252266)へ、19時~23時(外科は土曜のみ)

■日曜・祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東、県歯科医師会館内電話231820)へ、9時~15時